

整理番号 00160

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名（化学名、商品名等）

Graphite

グラファイト製品

販売者情報

会社

LECO ジャパン合同会社

住所

〒105-0014

東京都港区芝 2 丁目 13 番 4 号

住友不動産芝ビル 4 号館

担当

SDS 担当者

電話番号

(03) 6891-5800

FAX 番号

(03) 6891-5801

製造者情報

会社

LECO Corporation

住所

3000 Lakeview

St. Joseph, Michigan 49085, U.S.A.

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

：分類されていない

健康に対する有害性

：分類されていない

環境に対する有害性

：分類されていない

ラベル要素

絵表示

なし

注意喚起語：

なし

危険有害性情報：

なし

注意書き：

【安全対策】 産業衛生に気を配る

【応急処置】 取り扱った後、手を洗うこと

【保管】 避けるべき物質の近くに保管しないこと

【廃棄】 内容物及び残渣の処理は地方自治体の規制に従う。

P/N: 501-073 502-634 606-026 619-895 760-414 763-213 764-330 767-277 769-520
769-520-100 769-761 775-431 775-431S 775-433 775-892 776-247 776-247-100
778-674 780-890 780-892 782-703 782-703-100 782-720 782-720-100 782-720S
782-720SHD 782-795HD

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別	化学物質
化学名	グラファイト
成分及び含有量(wt%)	>99%
化学式又は構造式	C
官報公示整理番号	
化審法	対象外
安衛法	対象外
PRTR 法	対象外
C A S No.	7782-42-5
国連分類及び国連番号	該当しない

4. 応急措置

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移動する。症状が悪化又は継続する場合は医師に連絡する。
皮膚に付いた場合	石鹼と水で洗い流す。刺激が強くなる又は続く場合は医師の手当てを受ける。
眼に入った場合	水で洗う。刺激が強まる又は続く場合には医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合	口をよくすすぐ。症状が現れたら医師の手当てを受ける。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候	咳。粉塵は気道、皮膚、眼を刺激することがある。
医師に対する特別な注意事項	一般的な処置及び症状に合わせた適切な治療を施す。
応急処置をする者の保護	暴露又はその懸念がある場合、医師の診断/手当を受けること。

5. 火災時の措置

消火剤	水噴霧、泡、粉末、二酸化炭素
使ってはならない消火剤	火災を拡散するおそれがある為、水噴射をしない。
火災時の特有の危険有害性	火災時、健康に有害なガスが生成されることがある。
消火を行う者の保護	火災時には自給式呼吸器と全身の保護衣を着用。
特有の消火方法	一般的な消火手順を用いる。影響を受けた他の物質の有害性を考慮する。
一般的な火災の危険性	異常な火災や爆発の危険性は知られていない。

P/N: 501-073 502-634 606-026 619-895 760-414 763-213 764-330 767-277 769-520
 769-520-100 769-761 775-431 775-431S 775-433 775-892 776-247 776-247-100
 778-674 780-890 780-892 782-703 782-703-100 782-720 782-720-100 782-720S
 782-720SHD 782-795HD

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	十分な換気を確保する。粉塵の吸引を避ける。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	粉塵を発生させないように留意して回収し、廃棄する。
環境に対する注意事項	環境への放出を避けること。

7.取扱い及び保管上の注意

技術的対策	適切な換気を行う。
安全取扱注意事項	長時間の接触を避ける。産業生成に気を配る
接触回避	塩素
適切な衛生対策	本物質を取り扱った後、飲食や喫煙をする前に手を洗うなど適切な衛生措置をとる。汚染物質を取り除くために定期的に衣服と保護具を洗う。
安全な保管条件	混触危険物から離して保管すること。(SDS10 項参照)

8.暴露防止措置

許容濃度(暴露限界値)

US. OSHA TableZ-1 Limits for Air contaminants (29 CFR 1910.1000)

物質	タイプ	値	形状
グラファイト (CAS 7782-42-5)	PEL	5 mg/m ³	吸引性粉塵
		15 mg/m ³	総粉塵

US. OSHA TableZ-3 (29 CFR 1910.1000)

物質	タイプ	値	形状
グラファイト (CAS 7782-42-5)	TWA	15 mppcf	吸引性粉塵

US. ACGIH Threshold Limit Values

物質	タイプ	値	形状
グラファイト (CAS 7782-42-5)	TWA	2 mg/m ³	吸引性粉塵

US. NIOSH Pocket Guide to Chemical Hazards

物質	タイプ	値	形状
グラファイト (CAS 7782-42-5)	TWA	2.5 mg/m ³	吸引性粉塵

P/N: 501-073 502-634 606-026 619-895 760-414 763-213 764-330 767-277 769-520
 769-520-100 769-761 775-431 775-431S 775-433 775-892 776-247 776-247-100
 778-674 780-890 780-892 782-703 782-703-100 782-720 782-720-100 782-720S
 782-720SHD 782-795HD

生物学的限界値	生物学的暴露限界値は設定されていない。
設備対策	十分な換気を行う。
保護具	
眼/顔の保護	サイドシールド付き保護メガネまたはゴーグル。
皮膚の保護	適切な保護衣を着用する。
手の保護	適切な耐薬品グローブを着用する。
呼吸器の保護	換気が十分でない場合、適切な呼吸器を使用する。
熱的危険	該当なし

9.物理/化学的性質

外観	物質の状態	固体
	色	黒色
	臭い	なし
臭気限界		入手不可
pH		入手不可
融点・凝固点		入手不可
沸点、初留点と沸騰範囲		入手不可
引火点		入手不可
蒸発率		入手不可
燃焼性(固体、ガス)		入手不可
燃焼または爆発範囲		入手不可
燃焼範囲-下限(%)		入手不可
燃焼範囲-上限(%)		入手不可
爆発下限界(%)		入手不可
爆発上限界(%)		入手不可
蒸気圧		入手不可
蒸気密度		入手不可
相対密度		入手不可
溶解度		不溶
n オクタノール/水分配係数		入手不可
自然発火温度(発火点)		入手不可
分解温度		入手不可
粘度		入手不可

P/N: 501-073 502-634 606-026 619-895 760-414 763-213 764-330 767-277 769-520
769-520-100 769-761 775-431 775-431S 775-433 775-892 776-247 776-247-100
778-674 780-890 780-892 782-703 782-703-100 782-720 782-720-100 782-720S
782-720SHD 782-795HD

10. 安定性及び反応性

反応性	通常使用、保管、輸送状態において安定で反応性なし。
化学的安定度	通常の状態安定。
危険有害反応可能性	通常の条件下での使用で有害な反応は知られていない。
避けるべき条件	大気中への粉塵の拡散を防ぐ(清掃時の粉塵等)。粉塵により電氣的短絡又はその他の不具合を起こす可能性がある。混触危険物との接触を避ける。
混触危険物質	塩素
有害な分解生成物	有害な分解生成物は知られていない。

11. 有害性情報

起こりうる暴露についての情報

吸入	ダストを吸引すると呼吸器に一時的な炎症のおそれ。	
皮膚	皮膚接触による有害性は予期されない。	
眼	眼への直接の接触は炎症のおそれ	
飲み込んだ場合	通常の使用において誤飲の可能性は低い	
物理的、化学的、有害性特性に関連した症状	咳	
毒物学的影響		
急性毒性	知見無し	
物質	種	試験結果

グラファイト (CAS 7782-42-5)

急性

経口

LD50

ラット

>10000mg/kg

*製品への評価にはデータとして記載されていない成分が含まれている場合があります。

皮膚の腐食/刺激	長期の肌への接触は一時的に刺激を起こすおそれ。
重篤な眼の損傷/眼刺激	眼への直接の接触は炎症のおそれ
呼吸器または皮膚感作性	

呼吸器感作性 入手不可

皮膚感作性 入手不可

生殖細胞変異原性 入手不可

発がん性 入手不可

生殖毒性 入手不可

特定標的臓器毒性 (単回暴露) 入手不可

P/N: 501-073 502-634 606-026 619-895 760-414 763-213 764-330 767-277 769-520
769-520-100 769-761 775-431 775-431S 775-433 775-892 776-247 776-247-100
778-674 780-890 780-892 782-703 782-703-100 782-720 782-720-100 782-720S
782-720SHD 782-795HD

特定標的臓器毒性（反復暴露）	入手不可
吸引性呼吸器有害性	入手不可

12.環境影響情報

生態毒性	入手不可
残留性/分解性	知られていない。
生態蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし
その他の有害影響	この製品による環境への悪影響（例えばオゾン層破壊、光化学オゾン生成可能性、内分泌かく乱、地球温暖化の可能性）は考えられていない。

13.廃棄上の注意

廃棄手順	内容物/容器の廃棄は地域/国/国際的規制に従い行う。
残余廃棄物/未使用製品	地域の規制に従う。空容器には製品が残っている場合がある。当該製品とその容器は安全に廃棄されなければならない。
汚染容器	利用できない

14.輸送上の注意

本製品は DOT,IATA,IMDG において危険品として規制されていない。

15.適用法令

該当しない

16.その他の情報

参考文献	本製品の英文 SDS(061918)	: LECO Corporation
	JIS Z7253 GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、作業場内の表示および安全データシート	
	化学便覧	: 丸善
	職場のあんぜんサイト	: 厚生労働省
	NITE 化学物質総合情報提供システム	: 独) 製品評価技術基盤機構

P/N: 501-073 502-634 606-026 619-895 760-414 763-213 764-330 767-277 769-520
 769-520-100 769-761 775-431 775-431S 775-433 775-892 776-247 776-247-100
 778-674 780-890 780-892 782-703 782-703-100 782-720 782-720-100 782-720S
 782-720SHD 782-795HD

作成：平成 23 年 2 月 16 日

改訂：平成 23 年 7 月 11 日（住所変更）

平成 24 年 2 月 9 日（P/N 追記）

平成 28 年 7 月 25 日（書式、法令見直し）

平成 29 年 11 月 2 日（名称変更、P/N 訂正）

令和 2 年 4 月 20 日（P/N 訂正、英文新 SDS による内容見直し、法令確認）

- * 記載内容は、現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、必ずしも万全なものではなく、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。製品の取扱いには十分に注意してください。尚、新たな情報を入手した場合は、追加又は訂正することがあります。

P/N: 501-073 502-634 606-026 619-895 760-414 763-213 764-330 767-277 769-520
769-520-100 769-761 775-431 775-431S 775-433 775-892 776-247 776-247-100
778-674 780-890 780-892 782-703 782-703-100 782-720 782-720-100 782-720S
782-720SHD 782-795HD